

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 川辺株式会社
 コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 久和
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部管理本部長兼経理部長 (氏名) 五十川 幹雄
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3352-7110

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,805	2.2	135	△66.0	148	△66.0	71	—
25年3月期第2四半期	7,636	△0.8	399	79.4	435	62.1	△356	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 122百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △426百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.93	—
25年3月期第2四半期	△19.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,043	5,658	47.0
25年3月期	12,570	5,627	44.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,658百万円 25年3月期 5,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,400	0.5	600	△25.0	700	△15.5	450	—	24.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	18,610,000 株	25年3月期	18,610,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	340,597 株	25年3月期	338,894 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	18,270,435 株	25年3月期2Q	18,522,177 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、経済政策や金融政策による円安、株高傾向の影響により企業収益、消費者マインドの改善等を背景に緩やかに回復しております。しかしながら海外景気の下振れや円安の進行による原材料価格の高騰、来年4月の消費税増税等もあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、景気回復の期待感から消費者マインドの好転により回復傾向が見られますが、従来からの節約志向の意識は依然として続いており、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下にあって当社グループは、顧客第一主義を経営の根幹として、革新的な発想に則した企業活動を通じて、市場競争力の強化と新たな事業領域の拡大を促進し、総合雑貨メーカーを目指し、企業の継続的成長に努めてまいりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

身の回り品事業

ハンカチーフにつきましては、夏場の猛暑対策商品とクリアランスセールが好調に推移し、市場占有率も改善されて、売上は前年比102.6%と伸長いたしました。

スカーフ、マフラーにつきましては、第1四半期において春夏物の市場が比較的好調に推移しましたが、第2四半期に入り、9月中も猛暑の影響により秋冬物の動きが鈍く、その影響が大きく売上は前年比93.3%となりました。

タオル・雑貨につきましては前半、昨年好調であったファンシー雑貨商品が苦戦しましたが、第2四半期に入り、タオルケットなどのテレビ通販の商材が、猛暑の影響もあって伸長し、売上は前年比99.7%となりました。

フレグランス事業

プーチ社（プラダ、ニナ リッチ、ヴァレンティノなど）との契約が今年より始まり、百貨店店舗とホールセールスは好調に推移し、売上は前年比110.2%に伸長しました。

一方、利益面につきましては、身の回り品事業において、ハンカチーフのクリアランスセールの構成比が前年より高くなった事により、売上総利益が減少いたしました。

フレグランス事業におきましては、急激な円安が輸入コスト増に繋がり、売上総利益が減少した事と新ブランドの経費増もあり、前年より減益となりました。

以上の理由により、前期と比べ営業利益・経常利益は減益となり、四半期純利益につきましては、前期に厚生年金基金脱退損失（特別損失10億58百万円）を計上いたしましたので、当四半期は増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は78億5百万円（前年同期比102.2%）、売上総利益は28億30百万円（前年同期比93.7%）となりました。

なお、営業利益は1億35百万円（前年同期比34.0%）、経常利益は1億48百万円（前年同期比34.0%）、四半期純利益は71百万円（前年同期四半期純損失3億56百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の125億70百万円から120億43百万円となりました。

これは主として、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少、商品及び製品の増加によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ5億58百万円減少し、63億85百万円となりました。

これは主として、支払手形及び買掛金の増加、短期借入金の減少、未払金の減少、未払消費税の減少によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、56億58百万円となりました。

この結果、当第2四半期における総資産は、前連結会計年度末の125億70百万円から120億43百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結会計期間の売上高及び利益実績値は概ね当初予想通りに推移しております。なお当社の商材が第3四半期連結会計期間にピークとなる季節要因もあり、当初の売上高及び利益計画を達成する見込みでありますので、平成25年5月14日発表の「平成25年3月期 決算短信」の業績予想から変更しておりません。

また通期配当見通しについても、平成25年5月14日に発表した内容から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	570,398	465,033
受取手形及び売掛金	2,917,222	2,205,643
商品及び製品	3,205,513	3,545,338
仕掛品	117,136	129,720
原材料及び貯蔵品	199,365	248,314
その他	649,574	504,453
貸倒引当金	△2,565	△620
流動資産合計	7,656,648	7,097,883
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	792,152	810,836
工具、器具及び備品(純額)	100,313	106,248
土地	965,556	965,556
その他(純額)	111,346	85,914
有形固定資産合計	1,969,369	1,968,555
無形固定資産		
のれん	116,769	97,308
その他	78,630	89,841
無形固定資産合計	195,399	187,149
投資その他の資産		
投資有価証券	1,437,580	1,524,747
投資不動産(純額)	906,901	891,995
その他	408,011	376,876
貸倒引当金	△3,205	△3,564
投資その他の資産合計	2,749,287	2,790,054
固定資産合計	4,914,056	4,945,759
資産合計	12,570,704	12,043,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,797,358	2,906,684
短期借入金	1,807,500	1,230,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	37,428	43,751
賞与引当金	40,155	57,898
その他	638,021	533,927
流動負債合計	5,380,463	4,832,261
固定負債		
社債	140,000	110,000
長期借入金	600,000	617,500
退職給付引当金	567,307	566,188
資産除去債務	54,865	61,325
その他	200,790	197,819
固定負債合計	1,562,964	1,552,833
負債合計	6,943,428	6,385,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	1,919,084	1,899,577
自己株式	△52,231	△52,483
株主資本合計	5,357,920	5,338,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,746	307,866
為替換算調整勘定	609	12,520
その他の包括利益累計額合計	269,356	320,386
純資産合計	5,627,276	5,658,547
負債純資産合計	12,570,704	12,043,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,636,304	7,805,803
売上原価	4,617,283	4,975,762
売上総利益	3,019,021	2,830,040
販売費及び一般管理費	2,619,594	2,694,069
営業利益	399,426	135,971
営業外収益		
受取利息	55	89
受取配当金	9,845	10,570
投資不動産賃貸料	23,732	23,852
その他	31,091	24,662
営業外収益合計	64,725	59,174
営業外費用		
支払利息	10,835	13,600
不動産賃貸費用	16,971	15,344
持分法による投資損失	—	17,674
その他	620	366
営業外費用合計	28,427	46,985
経常利益	435,724	148,160
特別利益		
固定資産売却益	—	4,910
特別利益合計	—	4,910
特別損失		
固定資産除売却損	3,458	249
投資有価証券評価損	212	—
厚生年金基金脱退損失	1,058,000	—
その他	240	—
特別損失合計	1,061,910	249
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△626,186	152,821
法人税等	△270,144	80,973
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△356,041	71,848
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△356,041	71,848

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△356,041	71,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70,534	39,119
持分法適用会社に対する持分相当額	—	11,911
その他の包括利益合計	△70,534	51,030
四半期包括利益	△426,575	122,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△426,575	122,879

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△626,186	152,821
減価償却費	93,139	93,099
のれん償却額	31,578	19,461
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,997	△1,586
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,667	17,743
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,832	△1,119
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額(△は減少)	1,058,000	—
受取利息及び受取配当金	△9,901	△10,660
支払利息	10,835	13,600
固定資産除売却損益(△は益)	3,458	△4,661
受取賃貸料	△23,732	△23,852
持分法による投資損益(△は益)	—	17,674
投資有価証券評価損益(△は益)	212	—
売上債権の増減額(△は増加)	664,397	712,295
たな卸資産の増減額(△は増加)	△390,275	△401,357
仕入債務の増減額(△は減少)	300,706	93,996
未払金の増減額(△は減少)	△32,905	△63,415
未払費用の増減額(△は減少)	△22,447	△15,783
未払消費税等の増減額(△は減少)	△55,515	△55,238
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△130	△717
その他の資産・負債の増減額	9,430	19,521
小計	1,023,164	561,824
利息及び配当金の受取額	9,901	10,660
利息の支払額	△10,067	△13,018
法人税等の支払額	△181,247	△29,476
法人税等の還付額	—	121,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	841,752	651,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,716	△52,709
無形固定資産の取得による支出	△2,233	△1,692
投資有価証券の取得による支出	△25,696	△26,384
投資不動産の賃貸による収入	23,225	23,852
その他	8,425	△853
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,995	△57,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△600,000	△550,000
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△83,000	△160,000
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△36,500	△30,000
配当金の支払額	△91,907	△90,243
自己株式の取得による支出	△192	△252
リース債務の返済による支出	△11,975	△18,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△723,576	△698,752
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	105,180	△105,364
現金及び現金同等物の期首残高	440,768	570,398
現金及び現金同等物の四半期末残高	545,949	465,033

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。